

# 自動車地球温暖化対策実施方針

## 《 1 大規模荷主 》

事業者名	大崎電気工業株式会社	事業所名	埼玉事業所		
取組措置		具体的取組措置	H30	H31	H32
02	モーダルシフトの推進 ( )	個別でのトラック輸送からコンテナでの鉄道輸送へ変更	○	○	○
03	物流部門における二酸化炭素排出量の把握 ( )	契約している物流部門に関するCO2排出量を算出	○	○	○
04	積載率の向上 (01) 商品の規格又は荷姿の標準化による積載率の向上	商品の荷姿により通い箱の梱包方法を改善。 積載率が向上した。	○	○	○
04	積載率の向上 (02) 梱包資材の軽量化・小型化の実施	木枠梱包の改善で省資源化と軽量化を実施	○	○	○
04	積載率の向上 (03) 輸送量に応じた適正車種での発注	積載量に応じて、2t、4t、10tと車両を使い分けている。	○	○	○
05	混載便の利用又は共同輸配送の実施 (01) 混載便利用の取組	部品供給メーカーへミルクランを実施中	○	○	○

## 自動車地球温暖化対策実施方針

07 計画的な貨物輸送の推進	営業からの情報を元に前日または当日での手配を行っている。	○	○	○
( 01 ) 発注時間及び配送時間のルール化				
07 計画的な貨物輸送の推進	荷量が少ない納品先に対し、貨物サイズの見直しを実施	○	○	○
( 02 ) 多頻度少量輸送の見直し				
10 周辺道路への路上駐停車及びアイドリング防止のための取組	トラック待機場所の増設(10t×4台分)	○	○	○
( )				